

運動が苦手な子の 理解と支援

2023年5月14日(日)

LIVE

同時配信あり

13:30 - 16:30 (13:15 開場)

ボールをキャッチできない、鉄棒や跳び箱が苦手、大縄跳びができない、折り紙が折れない、はさみがうまく使えない、これらの困難の背景には発達性協調運動障害 (DCD) があるかもしれません。

頑張らせるのではなく、楽しみながら「できた」を増やしていく

工夫や配慮を一緒に考えていきましょう。

(一部実技がございます。激しい運動は行いませんが、動きやすい服装でご参加ください)



松原 豊

元 筑波大学 体育系教授
こども家族早期発達支援学会 副会長
認定ダンスセラピスト

障害のある子の運動遊び、身体表現、ダンスの指導法を開発。近年は特にインクルーシブ教育・保育の理解と普及に力を入れている。

【著書】発達が気になる子の運動遊び88
(編著/学研)



綿引 清勝

いわき短期大学幼児教育科 講師
公認心理師・臨床発達心理士

幼児期から成人期まで、様々なライフステージに応じた運動やスポーツの指導を行っている。近年は、特に身体的不器用さのある幼児児童生徒の指導方法の研究を行っている。

【著書】『こんな理由があったんだ! 「気になる子」の理解からはじめる発達臨床サポートブック』(単著/学苑社)



パルテノン多摩 会議室1

東京都多摩市落合2丁目35番地

見直し配信付き



一般会員：4,400円

非会員：5,500円



イベント詳細は
こちらから
お申し込み：4/1~